

主要品目産地概況と販売見通し（令和5年10月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 102	¥ 80	▲	=	▼	¥ 80 (¥ 77)
	産地概況		長野県産中心の入荷。月末より茨城県産、石川県産が加わる見込み。長野県産ようやく産地の気温も下がり、品質的にも出荷量も安定する見込です。			
	総入荷量		420 t		前年比 100 %	
キャベツ	¥ 74	¥ 84	▲	△	=	¥ 85 (¥ 78)
	産地概況		群馬・長野県産中心の入荷。下旬より茨城・県内産の入荷を見込む。群馬県産は出荷の進捗率良くこのままいけば平年より早めの切り上げが予想される。			
	総入荷量		450 t		前年比 109 %	
ねぎ	¥ 450	¥ 570	▼	▼	=	¥ 450 (¥ 400)
	産地概況		長野産バラと北海道産束の入荷。中旬頃から石川産束と埼玉産バラの入荷が増えてくる見込み。			
	総入荷量		67 t		前年比 100 %	
ほうれん草	¥ 938	¥ 820	=	▽	=	¥ 720 (¥ 654)
	産地概況		県内・岐阜・静岡・北関東産の入荷。静岡産遅れ気味、県内河北湯産は播種の遅れから下旬頃の予定。			
	総入荷量		48 t		前年比 109 %	
小松菜	¥ 509	¥ 500	▽	▽	=	¥ 350 (¥ 263)
	産地概況		県内・北関東産の入荷。前月までの高温続きと、大雨の影響が残り上旬までは少なめの出回りである。中旬以降は気温の低下とともに数量は回復する見込み。			
	総入荷量		68 t		前年比 87 %	
アスパラガス	¥ 1,200	¥ 1,200	=	▼	▼	¥ 1,050 (¥ 1,048)
	産地概況		メキシコ産とオーストラリア産輸入品の入荷。国産は終了。円安の影響から平年よりやや高めの相場推移となる見込み。			
	総入荷量		7 t		前年比 100 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

ブロッコリー	¥ 641	¥ 700	▼	▼	▼	¥ 600 (¥ 542)
	産地概況		石川県産の遅れが予想され、下旬までは不安定な入荷となり、前年より高値が予想される。			
	総入荷量		100 t	前年比		%
レタス	¥ 186	¥ 110	△	▲	=	¥ 150 (¥ 147)
	産地概況		長野県産高冷地の早めの切上がりと茨城県産の遅れから入荷量は減少が予想され前年より高値となる見込み。			
	総入荷量		120 t	前年比		86 %
生椎茸	¥ 1,035	¥ 1,070	△	=	=	¥ 1,200 (¥ 888)
	産地概況		石川県産を中心に徳島県・兵庫県・富山県、長野県産の入荷。先月迄高温の為、上旬は少ないが、中旬以降は徐々に増加傾向。			
	総入荷量		40 t	前年比		137 %
しめじ	¥ 490	¥ 550	=	▼	=	¥ 520 (¥ 520)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。JA全農長野物は、季節生産者の出荷も始まり、フル生産に入る見込み。しかし、廃業した生産者もあり、昨年より入荷減少。企業物も、電気料金・資材費等々の上昇により、再生産価格優先の販売となるため、価格は強含みを見込む。			
	総入荷量		35 t	前年比		160 %
えのき	¥ 255	¥ 280	=	▼	=	¥ 250 (¥ 245)
	産地概況		長野県産の入荷。電気・資材費等々の値上げに伴い、半月程の出遅れ。減産や廃業者もあり、アイテムによってタイトな場面も予想される。需要期に入るため、価格は、強含みで推移すると思われる。			
	総入荷量		65 t	前年比		136 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大葉	¥ 3,120	¥ 3,000	▲	▼	▼	¥ 2,950 (¥ 2,915)
	産地概況		愛知県豊橋温室からの入荷。台風による豪雨と猛暑の影響で少なめに推移するが、連休明けの需要が落ち着けば通常通りの入荷で落ち着く見込み。			
	総入荷量		3.8 t	前年比		103 %
春菊	¥ 2,327	¥ 2,250	=	▼	=	¥ 1,000 (¥ 892)
	産地概況		岐阜県産は飛騨農協中心の入荷。石川産は個人物入荷。群馬産館林農協の出荷が始まる中旬頃まで価格は堅調。			
	総入荷量		3 t	前年比		84 %
南瓜	¥ 218	¥ 200	▼	=	=	¥ 140 (¥ 151)
	産地概況		北海道産 (JAなよろ) 主体に商系の入荷。高温障害及び降雨の影響から玉太り悪く例年より早めの切り上がりを予想。小玉中心の入荷の為単価安の見通し。			
	総入荷量		70 t	前年比		120 %
胡瓜	¥ 381	¥ 320	▲	△	▼	¥ 380 (¥ 351)
	産地概況		福島、高知県産主体に中旬より高知県産の入荷。中旬頃で福島県産もほぼ終盤となる見込みから価格は引き上がる予想。			
	総入荷量		220 t	前年比		98 %
茄子	¥ 410	¥ 400	=	▲	▼	¥ 390 (¥ 374)
	産地概況		高知県産主体の入荷。上旬のにて群馬、茨城県産は切り上がり、地物も保場終了となる見通し。平年に比べ数量減、単価高の予想			
	総入荷量		90 t	前年比		99 %
トマト	¥ 539	¥ 480	▲	=	▼	¥ 470 (¥ 456)
	産地概況		石川県産JA金沢市・小松市・松任主力に岐阜県産JAひだ終盤につき隔日の入荷となり中旬にて終了。愛知県産豊橋・愛知みなみにおいては猛暑の影響から小玉中心で数量的に少ない見通し。			
	総入荷量		240 t	前年比		100 %
ミニトマト	¥ 951	¥ 1,000	▲	▼	▼	¥ 920 (¥ 897)
	産地概況		北海道産主体に愛知、長野、石川県産の入荷。夏秋作型の北海道、長野、石川県産は高温障害の影響が強く切り上がりが早くなる見通し。秋冬作型の愛知県産は徐々に増加傾向となり、下旬には安定する見通し。			
	総入荷量		50 t	前年比		98 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

ピーマン	¥ 754	¥ 650	▼	▼	=	¥ 500 (¥ 464)
	産地概況		長野県産主体に高知県産、鹿児島県産の入荷。上旬から高知県産が増加、中旬以降鹿児島県産の入荷が始まる見通し。長野県産は徐々に減少傾向。生育序盤の高温の影響で中旬ごろまでは不安定な入荷となるところもある。			
	総入荷量		45 t	前年比		105 %
豆類	¥ 1,155	¥ 1,200	△	=	=	¥ 1,300 (¥ 1,624)
	産地概況		いんげん 高知 (JA高知県)、鹿児島 (商系) 県産の入荷。きぬさや 北海道 (JA石狩) 産の入荷。枝豆 山形 (JA寒河江) 県産の入荷。千石豆石川 (JA金沢、個人) 県産の入荷。			
	総入荷量		4 t	前年比		148 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大根	¥ 142	¥ 150	▼	▼	▼	¥ 115 (¥ 116)
	産地概況		石川産主力の入荷。岐阜、北海道は前半に終了予定。他青森等の入荷。石川産は8月・9月の高温による影響が懸念されるが、概ね順調な生育となっている。			
	総入荷量		700 t	前年比		100 %
かぶ	¥ 267	¥ 260	▼	▼	▼	¥ 170 (¥ 165)
	産地概況		青森産主力の入荷。中旬以降石川産の入荷予定。青森産は中旬頃で終了予定。酷暑の影響や、播種時期の雨の影響で、前年に比べ出荷量は少ない計画となっている。			
	総入荷量		32 t	前年比		91 %
人参	¥ 225	¥ 185	=	=	▲	¥ 190 (¥ 181)
	産地概況		北海道主力の入荷。前月に比べ、出荷量、品質面は安定する見込みだが、やや小玉傾向、LM中心の入荷予定。			
	総入荷量		270 t	前年比		93 %
蓮根	¥ 579	¥ 550	=	=	▼	¥ 535 (¥ 532)
	産地概況		石川産中心に茨城、愛知産の入荷。各産地、太物中心に順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		70 t	前年比		101 %
甘藷	¥ 331	¥ 290	=	▲	=	¥ 300 (¥ 299)
	産地概況		石川産中心に茨城、千葉産の入荷。各産地、掘り込み作業等の為入荷が不安定な入荷を見込む。			
	総入荷量		200 t	前年比		105 %
馬鈴薯	¥ 131	¥ 130	=	=	=	¥ 130 (¥ 102)
	産地概況		北海道各産地からの計画的な入荷。今年の酷暑の影響から圃場での倒伏が散見され、引き続き2L以上の太物はかなり少ない見込み。現状はL主力の入荷ではあるもののLMの比率が上昇する見込み。			
	総入荷量		320 t	前年比		103 %
長芋	¥ 460	¥ 460	=	=	=	¥ 460 (¥ 275)
	産地概況		北海道産主力の販売。平年は青森産の入荷もあるが昨年の豪雨被害により既に出荷終了となっている産地がほぼで入荷は見込めず。北海道産の残量も最終盤で全体量は極めて少なく高値での推移の予想。また入荷が途切れる可能性もある。			
	総入荷量		50 t	前年比		78 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

玉葱	¥ 93	¥ 95	=	=	=	¥ 95 (¥ 94)
	産地概況		北海道各産地より入荷。順調な入荷が見込まれるが今夏の高気温推移により倒伏が早く玉太りが進まずの収穫となっている為L中心の小玉傾向の予想。2L・L大の大玉の比率は下がる見込み。			
	総入荷量		680 t		前年比 102 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
みかん	¥ 250	¥ 200	=	▼	▼	¥ 230 (¥ 225)
	産地概況		JA長崎せいひから極早生、JAみなみ筑後から極早生、20日以降から北原早生の入荷。全体的に小玉傾向で進む。			
	総入荷量		655 t	前年比		100 %
柿	¥ 440	¥ 380	▼	▼	=	¥ 280 (¥ 250)
	産地概況		和歌山産主力に岐阜産の入荷。下旬より石川産の入荷見通し。			
	総入荷量		175 t	前年比		115 %
梨	¥ 515	¥ 420	▼	=	=	¥ 400 (¥ 318)
	産地概況		上旬石川産あきづき主力の入荷。中旬以降新潟産新高他の入荷。各産地夏場の高温の影響により数量減。			
	総入荷量		40 t	前年比		80 %
メロン	¥ 581	¥ 590	=	▲	=	¥ 610 (¥ 602)
	産地概況		静岡産クラウン主力に北海道青肉、赤肉メロン、石川アールスの入荷。石川アールスは上旬で終了予定。北海道産青肉は中旬で終了見込み。価格は昨年より若干強いと予想される			
	総入荷量		42 t	前年比		105 %
りんご	¥ 356	¥ 600	▼	=	=	¥ 253 (¥ 261)
	産地概況		長野県産秋映、シナノスイート、青森県産早生ふじ、トキの入荷。長野県産、青森県産ともに夏場の高温の影響により数量減。			
	総入荷量		300 t	前年比		100 %
ぶどう	¥ 1,400	¥ 1,400	▼	=	▲	¥ 1,400 (¥ 1,360)
	産地概況		JAふえふき 八代支所からシャインマスカットの入荷。週3回の販売で14日販売で終了予定。			
	総入荷量		270 t	前年比		100 %
いちじく	¥ 948	¥ 1,048	▲	=	=	¥ 1,000 (¥ 1,005)
	産地概況		石川県産、愛知県産の入荷。両産地とも平年より早く出荷量の減少予想。			
	総入荷量		19 t	前年比		102 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
バナナ	¥ 170	¥ 180	▲	▲	=	¥ 185 (¥ 171)
	産地概況		フィリピン産、南米産とも順調な入荷。価格は高値で推移。			
	総入荷量		1,340 t	前年比		92.0 %
オレンジ	¥ 359	¥ 370	=	▼	▼	¥ 350 (¥ 310)
	産地概況		オーストラリア産ネーブルは10/末の入荷で終了し在庫販売となる。次は同産のバレンシアに移行の予定。			
	総入荷量		39 t	前年比		80.0 %
グレープフルーツ	¥ 217	¥ 220	=	=	=	¥ 220 (¥ 195)
	産地概況		南アフリカ産はルビー種で在庫分の販売。オーストラリア産は入荷が安定せず品薄状態。さらにメキシコ産の入荷も品薄傾向。			
	総入荷量		19 t	前年比		71.0 %
レモン	¥ 388	¥ 400	=	=	=	¥ 400 (¥ 305)
	産地概況		チリ産は10/中旬の入荷で終了の見込み。それ以降はアメリカ産の入荷まで、在庫の販売となる。品質は例年より良く、サイズも潤沢にあり。			
	総入荷量		61 t	前年比		75.0 %
パイナップル	¥ 190	¥ 196	=	=	=	¥ 200 (¥ 226)
	産地概況		フィリピン産はドール、デルモンテ共に10月末まで数量減少見込み。			
	総入荷量		49 t	前年比		100.0 %
キウイ	¥ 590	¥ 600	=	▼	=	¥ 580 (¥ 564)
	産地概況		ニュージーランド産は例年より早くゴールドが終売となり、グリーンの販売となる。入荷は10/中旬で今期最終となり、あとは在庫消化となる。			
	総入荷量		60 t	前年比		88.0 %